

愛媛大学医学部附属看護実践教育研究サポートセンターの役割と実績



キックオフ講演会の開催(平成27年度)

- タイトル: 経験型実習指導についてー理論と実践及び評価ー
- 講師: 安酸 史子(防衛医科大学 医学教育学部看護学科)

看護研究サポートセミナーの開催(平成28年度～)

- 平成28年度(4回シリーズ、各定員30名)
 - ①研究テーマの精練と方法の選択 ②研究計画書の書き方
 - ③量的なデータ分析の方法 ④魅力あるプレゼンテーションの秘訣
 - 総参加者: 172名
- 平成29年度(3回シリーズ、各定員30名)
 - ①文献検索の方法 ②量的な看護研究 ③質的な看護研究
 - 総参加者: 107名

看護教育セミナーの開催(平成28年度～)

- 平成28年度「看護学実習指導場面における看護師の省察」
- 講師: 前川 幸子(甲南女子大学 看護リハビリテーション学部)
- 参加者: 130名
- 平成29年度「看護実践を学ぶためのシミュレーション教育の活用」
- 講師: 大川 宣容(高知県立大学 看護学部)
- 参加者: 132名

研究指導の調整(平成27年度～)

- データ分析の勉強会 1件
- 研究指導 1件

愛媛大学医学部附属看護実践教育研究サポートセンター主催



看護研究サポートセミナー



看護研究に関する一連のプロセスについて、少人数制で愛媛大学医学部看護学科の教員と共に学ぶセミナーです。興味のあるテーマのみの参加も歓迎します。

第1回

「研究テーマの精練と方法の選択」

研究の種は看護実践の中に！

実践の疑問から研究テーマを設定しましょう

日時：H28年10月8日（土）13：00～16：00

講師：陶山 啓子 教授

第2回

「研究計画書の書き方」

臨床疑問の種を研究計画書へ広げよう！！

これまでに作成した研究計画書、あるいは、現在作成している研究計画書を持参してください

日時：H28年11月12日（土）9：30～12：30

講師：薬師神 裕子 教授

第3回

「量的なデータ分析の方法」

初心者の方へ！エクセルで統計学

パソコンを使った実践演習

日時：H28年12月10日（土）9：30～12：30

講師：斉藤 功 教授

第4回

「魅力あるプレゼンテーションの秘訣」

最後の仕上げで随分変わる

あなたはその発表で誰に、何を伝えたいですか？

日時：H29年1月14日（土）9：30～12：30

講師：谷向 知 教授

開催場所：愛媛大学医学部看護学科校舎

講習料

1,000円/回

定員

先着30名

駐車場無料

- ◆ 講習料（1セミナーにつき1,000円）は、第1回目（10/8）のみ当日集金します。第2回目以降は振り込み用紙を送付します。（複数回まとめて振り込み可能です）
- ◆ 以下のいずれかの方法でお申込み下さい。
 - ①裏面の参加申込書に必要事項を記載し（089）960-5423にFAX送信
 - ②nsupport@m.ehime-u.ac.jp宛に氏名、所属、連絡先、参加希望セミナー回を記入してメール送信
- * 定員を超えて申し込みをいただいた場合のみ、サポートセンターより連絡をさせていただきます。連絡のない場合は参加可能ですので、セミナー当日に愛媛大学医学部看護学科校舎にお越し下さい。当日は8：30（第1回目は12：00）から受付を開始します。
- ◆ FAX用参加申込書、看護学科の地図は裏面をご覧ください。
- ◆ 不明な点はnsupport@m.ehime-u.ac.jpまでご連絡ください。

募集締め切り：9月30日（金） *全セミナーの締め切り日とさせていただきます



平成30年度 愛媛大学大学院医学系研究科(修士課程) 看護学専攻 入試説明会

日時 2018年6月30日(土) 13:30~

会場 愛媛大学 医学部 看護学科棟

内容 全体説明会

大学院紹介、入試について、教員の専門領域について
入学後の学生生活、在学生の話 など

個別相談

教員・在学生が質問にお答えします

大学院進学をご検討中の方、大学院に興味のある方、
老人看護専門看護師の養成課程に興味のある方、
丁寧に看護研究を実施してみたいと考えられている方、
土曜日の午後、ぜひお気軽にご参加ください (事前申込は不要です)

みなさまのご参加を心よりお待ちしております

平成30年度の大学院募集要項や過去の入試問題もお持ち帰りいただけます
入試説明会当日、お車で越しの場合は無料駐車券をお渡しします

出願資格審査提出期間 2018年7月下旬 ~ 8月上旬 予定
願書出願期間 2018年8月16日 ~ 8月23日
入学試験 2018年9月 15日(土)



【問い合わせ先】
愛媛大学医学部学務課 〒791-0295 愛媛県東温市志津川
TEL:089-960-5868 FAX:089-960-5133
PDF版の募集要項(閲覧用)を下記URLよりダウンロードできます(6月29日から)
<https://www.ehime-u.ac.jp/entrance/graduate/imaster/>

愛大医学部
南口駅方面

愛媛大学大学院医学系研究科看護学専攻 (修士課程) 学生募集

～研究マインドを持ち自己研鑽できる看護専門職者の育成～

看護学専攻の特徴

1. 専門性に合わせた授業科目の選択

「地域健康システム看護学」「基盤・実践看護学」の二領域から専門分野を選択し、専門領域における最新の知識を学べます。さらに、豊富な共通授業科目によって、高度な看護実践能力の基盤を養えます。

2. 丁寧な研究計画書の指導

研究計画書の作成に必要な看護研究の知識・方法論を確実に修得できます。研究計画書の発表会を行い、研究の遂行に向けた手厚いサポートが得られます。

3. 職業との両立が可能な学修環境

社会人特別選抜入試、夜間・休暇中の授業開講、長期履修制度（2年間の授業料で3年間在籍できます）など、社会人が学びやすい環境を整えています。

4. 老人看護専門看護師の養成

愛媛県で初めて専門看護師の養成を開始いたしました。高度実践能力を備えたスペシャリストを養成します。



 EHIME UNIVERSITY

【入試日程等】

出願期間:平成30年8月16日(木)～平成30年8月23日(木)

試験日:平成30年9月15日(土)

試験科目:小論文及び口述試験(全員)

英語(一般選抜・外国人留学生特別選抜のみ)

【出願資格】

- ◎大学を卒業された方、又は平成31年3月に大学を卒業見込みの方
- ◎最終学歴が短期大学、看護専修学校などで、看護師などの資格を取得後、2年以上の実務経験を有する方（出願資格確認のため平成30年8月上旬に事前審査が必要です）



【問い合わせ先】

愛媛大学医学部学務課 〒791-0295 愛媛県東温市志津川

TEL:089-960-5868 FAX:089-960-5133

PDF版の募集要項(閲覧用)を下記URLよりダウンロードできます(6月22日アップロード予定)

<https://www.ehime-uac.jp/entrance/graduate/imaster/>

第7次愛媛県地域保健医療計画概要（医療法第30条の4）

（※二重下線は、国作成指針における第6次計画から第7次計画への変更点及び追加）

1 策定趣旨・記載事項

- ・各都道府県が、厚生労働大臣が定める基本方針等に即して、かつ、地域の実情に応じて、当該都道府県における切れ目のない地域の医療提供体制の確保を図るために策定
- ・圏域ごとの基準病床数により医療提供の量(病床数)を管理し、医療機能の分化・連携の推進等の医療の質(医療連携・医療安全)を評価するとともに、数値目標等によりP D C Aの政策循環の仕組みを強化
- ・5疾病・5事業*及び在宅医療ごとに、必要な医療機能（目標、医療機関に求められる事項等）を記載し、地域の医療連携体制の構築を図るとともに、住民・患者への情報提供を推進
- ・医師、看護師等の医療従事者の確保や医療の安全の確保等についても記載

〔 ※5疾病：がん、脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患、糖尿病、精神疾患
5事業：救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療 〕

2 計画期間

平成30（2018）年度から2023年度までの6年間

（ただし、在宅医療その他必要な事項については3年で中間見直し）

3 基本理念

(1) 必要な地域医療の確保

地域の実情に応じた医療機能の充実、医師確保対策の推進等に取り組み、地域で必要とされる医療を確実に提供できる体制の整備を目指す。

(2) 医療機能の分化・連携の推進

5疾病・5事業及び在宅医療に必要な医療機能の充実と将来の医療需要を見据えた医療機能の分化・連携を進め、効率的で質の高い医療提供体制の整備を目指す。

(3) 患者本位の医療の実現

患者や県民に対して医療サービスの選択に必要な情報を提供するとともに、患者本人が求める医療サービスを提供するなど患者本位の医療の実現に取り組む。

(4) 健康で安全な地域社会の確立

特定健診・特定保健指導等の着実な実施のほか、感染症や食中毒等に対する関係機関の連携など、関係者が連携した主体的な健康づくりの取り組みや健康危機管理体制の整備を推進する。

(5) 地域包括ケアシステムの構築

地域の実情に応じて、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制の構築を図る。特に包括的かつ継続的な在宅医療と介護の一体的な提供に取り組む。

4 保健医療圏の設定と病床の整備

(1) 保健医療圏の設定

- ・一次保健医療圏（日常医療に密着した、頻度の高い医療需要に対応する区域）
⇒市町を単位とした地域
- ・二次保健医療圏（一般の入院医療に対応する区域）
⇒宇摩、新居浜・西条、今治、松山、八幡浜・大洲、宇和島の6圏域
- ・三次保健医療圏（高次の医療需要に対応する区域）
⇒県全域（サブ圏域 東予、中予、南予）